

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第 1 面）

産業廃棄物処理計画書

令和7年6月9日

茨城県知事  
大井川 和彦 様

提出者  
住 所 栃木県小山市駅東通り2-39-11  
氏 名 潮田建設株式会社  
代表取締役 潮田安弘  
電話番号 0285-25-6756

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	潮田建設株式会社
事業場の所在地	栃木県小山市駅東通り2-39-11
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	0611 一般土木建築工事業
②事業の規模	元請完成工事高 33億円
③従業員数	64人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

（日本工業規格



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排 出 量	別紙3のとおり	
	（これまでに実施した取組） 別紙4のとおり		
②計画	【目標】（令和7年度）		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排 出 量	別紙3のとおり	
	（今後実施する予定の取組） 別紙4のとおり		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 別紙4のとおり
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 別紙4のとおり

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙3のとおり	
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
②計画	【目標】（令和7年度）		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙3のとおり	
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	別紙3のとおり	
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
②計画	【目標】（令和7年度）		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	別紙3のとおり	
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	別紙3のとおり	
	（これまでに実施した取組） 別紙4のとおり		
②計画	【目標】（令和7年度）		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙3のとおり	
	（今後実施する予定の取組） 別紙4のとおり		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

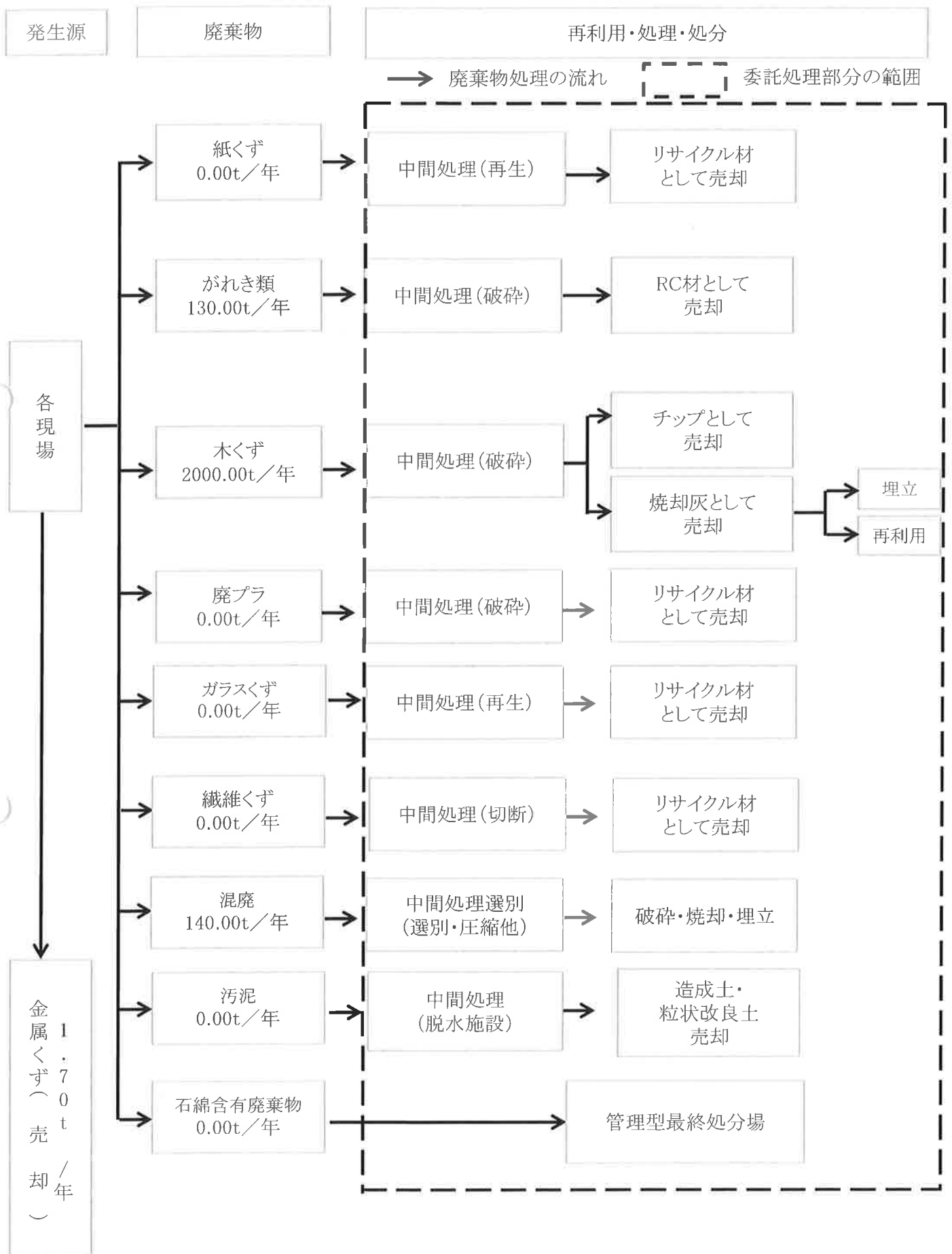
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり	
	優良認定処理業者 への処理委託量	別紙3のとおり	
	再生利用業者への 処理委託量	別紙3のとおり	
	認定熱回収業者 への処理委託量	別紙3のとおり	
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	別紙3のとおり	
	（これまでに実施した取組） 別紙4のとおり		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
②計画	【目標】（令和 6 年度）		
	産業廃棄物の種類	別紙 3 のとおり	
	全 処 理 委 託 量	別紙 3 のとおり	
	優良認定処理業者 への処理委託量	別紙 3 のとおり	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙 3 のとおり	
	認定熱回収業者 への処理委託量	別紙 3 のとおり	
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	別紙 3 のとおり	
	(今後実施する予定の取組) 別紙 4 のとおり		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1

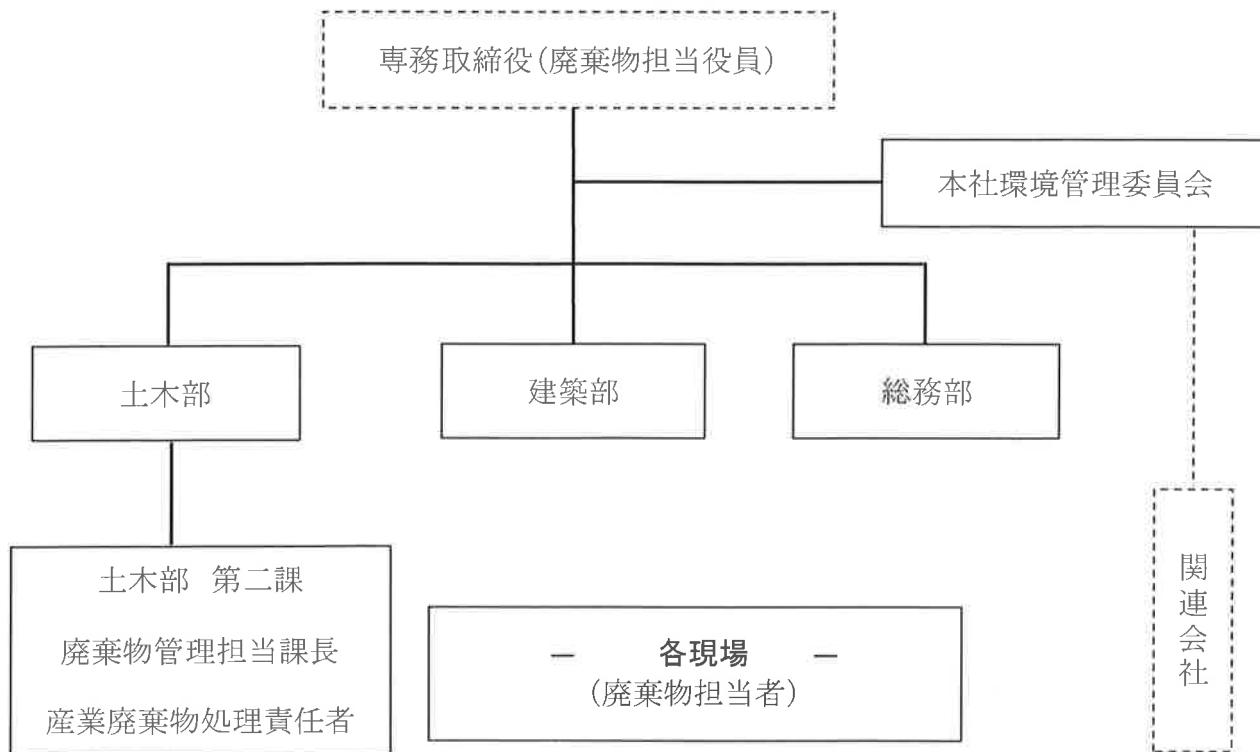


## 別紙2

＜産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項＞  
管理体制図

統括責任者		所属:総務部	職名 : 専務取締役
廃棄物担当		組織 : 土木部 組織人数 : 3人	職名 : 栃木支店長
役割	本社環境管理委員会	○廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 ・委員長－土木部長      ・委員－関連部署部課長 ・事務局－土木部 第二課	
	廃棄物処理統括責任者	○廃棄物処理方針の策定 ○現場の廃棄物管理規程の策定・改廃 ○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認	
	廃棄物管理担当課長	○廃棄物処理計画の策定 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○処理業者・再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・管理 ○監督官庁への各種報告 ○社員、関連会社に対する教育・啓発 ○その他関係する書類	

## 廃棄物管理組織





## 別紙3-(1)

## R6年度実績値及びR7年度目標値

	汚泥		廃プラスチック		木くず	
	実績(t) (R6年度)	目標(t) (R7年度)	実績(t) (R6年度)	目標(t) (R7年度)	実績(t) (R6年度)	目標(t) (R7年度)
排出量	0.00	0.00	0.00	0.00	2068.19	2000.00
自己再生利用量	0	0	0	0	0	0
自己熱回収量	0	0	0	0	0	0
自己中間処理減量化量	0	0	0	0	0	0
自己埋立処分 又は 海洋投入処分量	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	2068.19	2000.00
優良認定処理業者への 処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再生利用業者への 処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	2068.19	2000.00
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0

	金属くず		ガラスくず、コンクリート くず及び陶磁器くず		がれき類	
	実績(t) (R6年度)	目標(t) (R7年度)	実績(t) (R6年度)	目標(t) (R7年度)	実績(t) (R6年度)	目標(t) (R7年度)
排出量	0.00	0.00	0.00	0.00	128.77	120.00
自己再生利用量	0	0	0	0	0	0
自己熱回収量	0	0	0	0	0	0
自己中間処理減量化量	0	0	0	0	0	0
自己埋立処分 又は 海洋投入処分量	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	128.77	120.00
優良認定処理業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0
再生利用業者への 処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	128.77	120.00
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0

## 別紙3-(2)

## R6年度実績値及びR7年度目標値

	紙くず		繊維くず <sup>※</sup>		建設系混合廃棄物	
	実績(t) (R6年度)	目標(t) (R7年度)	実績(t) (R6年度)	目標(t) (R7年度)	実績(t) (R6年度)	目標(t) (R7年度)
排出量	0	0.00	0.00	0.00	146.48	140.00
自己再生利用量	0	0	0	0	0	0
自己熱回収量	0	0	0	0	0	0
自己中間処理減量化量	0	0	0	0	0	0
自己埋立処分 又は 海洋投入処分量	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	0	0.00	0.00	0.00	146.48	140.00
優良認定処理業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0
再生利用業者への 処理委託量	0	0.00	0.00	0.00	146.48	140.00
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0

	がれき類(石綿含有)		廃プラスチック (石綿含有)		解体系混合廃棄物 (石綿含有)	
	実績(t) (R6年度)	目標(t) (R7年度)	実績(t) (R6年度)	目標(t) (R7年度)	実績(t) (R6年度)	目標(t) (R7年度)
排出量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自己再生利用量	0	0	0	0	0	0
自己熱回収量	0	0	0	0	0	0
自己中間処理減量化量	0	0	0	0	0	0
自己埋立処分 又は 海洋投入処分量	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
優良認定処理業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0
再生利用業者への 処理委託量	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0

## ＜産業廃棄物の排出の抑制に関する事項＞

品目	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
紙くず	・特に実施していない。	—
がれき類	・特に実施していない。	—
木くず	・梱包材の簡素化	・これまでの取り組みを継続で実施
廃プラスチック	・梱包材の簡素化	・これまでの取り組みを継続で実施
ガラスくず	・ユニット化持込み	・これまでの取り組みを継続で実施
繊維くず	・特に実施していない。	—
混合	・特に実施していない。	—
汚泥	・特に実施していない。	—
金属くず	・特に実施していない。	—

## ＜産業廃棄物の分類に関する事項＞

品目	分類している産業廃棄物の種類 及び分別に関する取組	今後実施する予定の産業廃棄物の種類 及び分別に関する取組
紙くず	・がれき類(コンクリート塊、アスファルト塊) 木くずは、分別するとともに、石綿含有産業 廃棄物についてもほかの廃棄物に混入しな いように確実に分別保管を実施	・これまでの取り組みを継続で実施
がれき類		
木くず		
廃プラスチック		
ガラスくず		
繊維くず	・特に実施していない。	—
混載	・特に実施していない。	—
汚泥	・特に実施していない。	—
金属くず	・特に実施していない。	—

## ＜自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項＞

品目	分類している産業廃棄物の種類 及び分別に関する取組	今後実施する予定の産業廃棄物の種類 及び分別に関する取組
紙くず	・特に実施していない。	—
がれき類	・県指導指針に基づき、現場内での自らの 利用を実施する。(がれき類、汚泥)	・これまでの取り組みを継続で実施
木くず	・特に実施していない。	—
廃プラスチック	・特に実施していない。	—
ガラスくず	・特に実施していない。	—
繊維くず	・特に実施していない。	—
混載	・特に実施していない。	—
汚泥	・特に実施していない。	—
金属くず	・特に実施していない。	—

## ＜自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項＞

品目	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
紙くず	・特に実施していない。	—
がれき類	・特に実施していない。	—
木くず	・特に実施していない。	—
廃プラスチック	・特に実施していない。	—
ガラスくず	・特に実施していない。	—
繊維くず	・特に実施していない。	—
混載	・特に実施していない。	—
汚泥	・特に実施していない。	—
金属くず	・特に実施していない。	—

## ＜自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項＞

品目	・特に実施していない。	今後実施する予定の産業廃棄物の種類 及び分別に関する取組
紙くず	・特に実施していない。	—
がれき類	・特に実施していない。	—
木くず	・特に実施していない。	—
廃プラスチック	・特に実施していない。	—
ガラスくず	・特に実施していない。	—
繊維くず	・特に実施していない。	—
混載	・特に実施していない。	—
汚泥	・特に実施していない。	—
金属くず	・特に実施していない。	—

## ＜産業廃棄物の処理の委託に関する事項＞

品目	分類している産業廃棄物の種類 及び分別に関する取組	今後実施する予定の産業廃棄物の種類 及び分別に関する取組
紙くず	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域性を考慮し認可を得ている業者から過去の業績等を参考に選定し、書面による契約を実施する。</li> <li>・可能な限り優良認定処理業者から選定する。</li> <li>・電子マニフェスト対応可能な処理業者から選定する。</li> <li>・また、再生利用、熱回収が可能である廃棄物については、再生利用業者、熱回収業者へ処理委託する。</li> <li>・委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。</li> </ul>	・これまでの取り組みを継続で実施
がれき類		
木くず		
廃プラスチック		
ガラスくず		
繊維くず		
混載		
汚泥	・特に実施していない。	—
金属くず	・特に実施していない。	—